

まちづくり活動の祭典でにぎわう

令和5年度まちサポフェスタ

令和5年度まちサポフェスタが10月1日、交流情報センターミナテラスで開催されました。

町まちづくり活動支援センター(まちサポ)登録団体が集うこのイベントでは、ステージパフォーマンスと展示で、それぞれ12団体が活動の成果を発表。(株)熊本シティエフエムによる「ラジオ de まちサポフェスタ」の公開生放送も行われ、出演した団体は活動の内容やその魅力などを紹介しました。

盛りだくさんの内容に会場は大いににぎわいました。



1 2 多彩な展示物 3 来場者も一体で楽しむステージイベント



くま 勲記を受け取り喜びの笑顔の福永さん

議員として地方自治の発展に尽力

高齢者叙勲伝達式

元町議会議員の福永誠一さん(馬水北)が高齢者叙勲で旭日単光章を受章し、その伝達式が10月6日、役場町長室で行われました。

福永さんは、議員として4期16年にわたり町の発展に尽力。議長、副議長、福祉常任委員会委員長を務めるなど、議会において重要な役割を歴任し、議会の活性化と地域福祉の充実に大きく寄与されました。

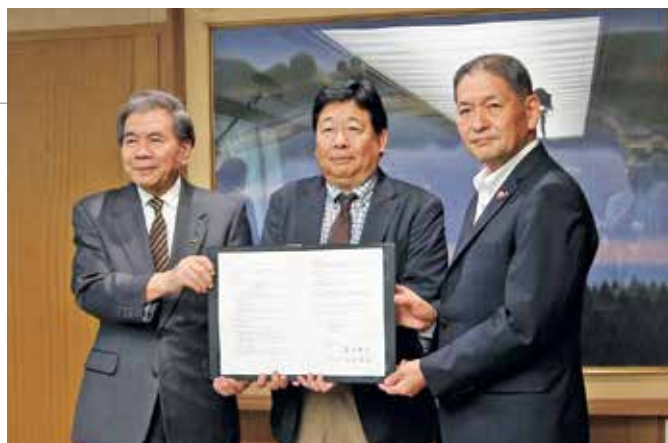
福永さんは、「今回の受章は地域の皆さんの支えがあってこそです」と感謝の意を表しました。

植物肉で次世代の食文化に挑戦

DAIZ株式会社と立地協定締結

町は10月12日、県と共同で、発芽大豆由来の植物肉と植物性食品の開発・生産・販売を行うベンチャー企業、DAIZ株式会社(熊本市)と立地協定を締結しました。協定に際し、井出剛代表は「熊本の自然環境は世界に誇れる。自然を生かしたベンチャー企業が益城町からどんどん出てきてほしい。私たちも益城町と共に頑張っていきたい」と、立地にあたり意気込みを述べました。

同社は町内の産業団地、くまもと臨空テクノパークに、植物肉の製造・研究開発のための工場を建設予定です。



県庁で行われた立地協定式。中央が井出代表

Pickup Plus+
今月のプラス



5月14日に町管工事業協同組合青年部(西山充青年部にしやまみつる長)の会員10人、10月7日に同組合(西村和幸代表理事)にしむらかずゆき会員18人が町水道施設の除草・樹木の伐採作業を行いました。早朝から約半日かけ、刈払い機や高所作業車を使い作業を実施。暑い中ありがとうございました。